訪問看護医療DX情報活用加算について

訪問看護ステーション　まぁとと城西（以下、当事業所）は、地方厚生局に届け出た事業所在籍の看護師（准看護師を除く）が、健康保険法第3条第13項の規定による電子資格確認により、利用者の診療情報を取得した上で指定訪問看護の実施に関する計画的な管理を行います。

これにより、訪問看護DX情報活用加算として定められた額を所定額に加算します。

【目的】

オンライン資格確認をはじめとする医療DX推進を通して、関係医療機関との情報連携を推進し、質の高い看護を提供するため。

【施設基準】

（１）訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令（平成４年厚生省令５号）第１条に規定する電子情報処理組織の使用による申請を行っていること。

（２）健康保険法第３条第１３項の規定する電子資格確認を行う体制を有していること。

（３）居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムの活用により、看護師が利用者の診療情報等を取得及び活用できる体制を有していること。

（４）医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い看護を実施するための十分な情報を取得し、及び活用して訪問看護を行う事について、ウェブサイトに掲載していること。

　　　１）看護師等が居宅同意取得型のオンライン資格確認システムにより取得した診療情報等を活用して訪問看護を実施します。

　　　２）マイナ保険証の利用を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組みます。

【個人情報の取り扱いについて】

厚生労働省「医療・介護関係事業所における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」「医

療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等の関係法令を遵守し、個人情報保護方針に

基づいた適正な管理を行い、利用者への看護サービス提供以外の目的には使用しません。

２０２４年１０月１日